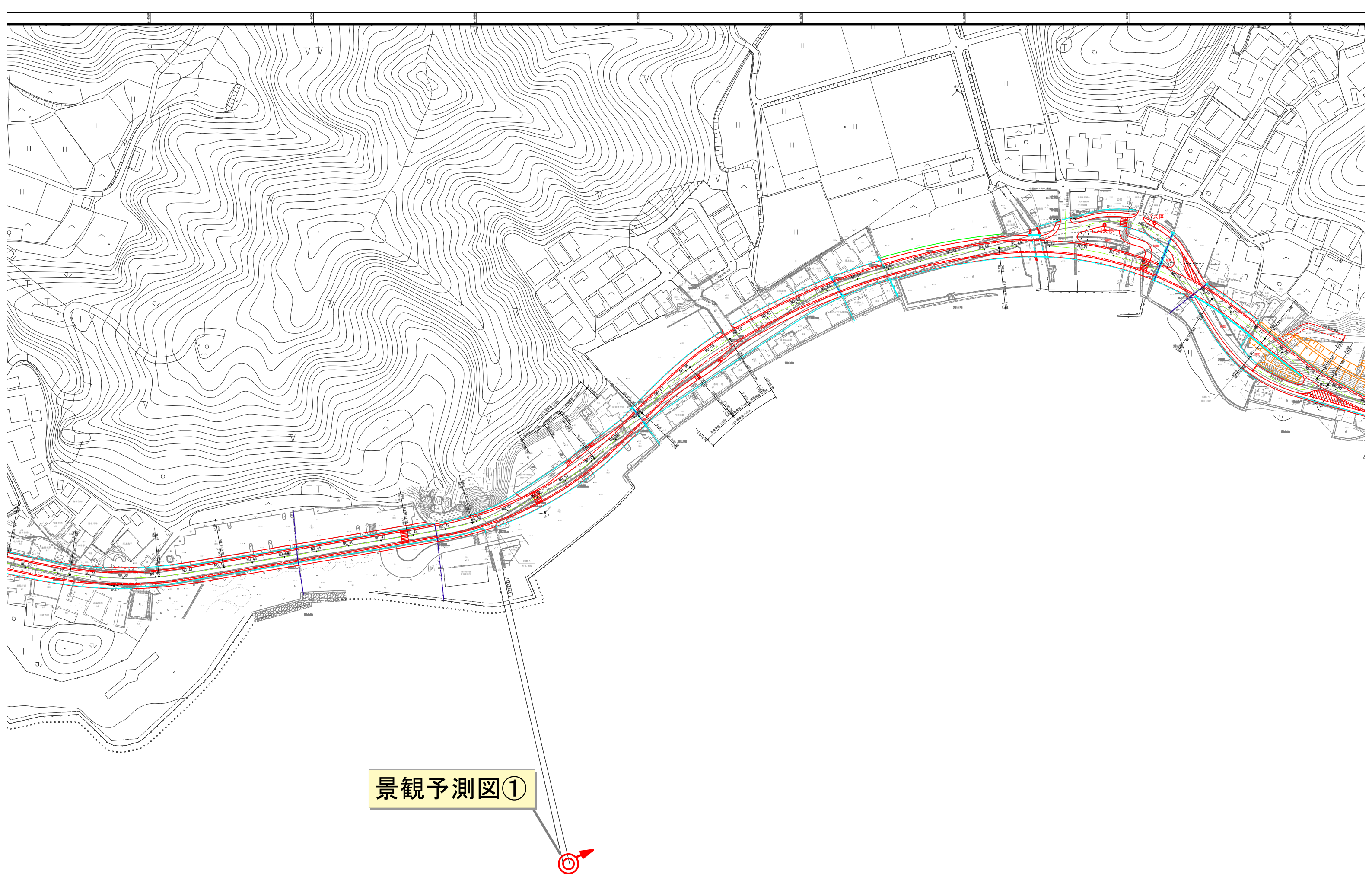


設計基準項目		基準目標値	採 用 値	備 考
計 画 交 通 量		8,900台／日		道路構造令 3条
道 路 区 分		第3種 第2級		道路構造令 3条
幅員構成	片側 歩道部	10.75m 3.25×2+0.75+1.00+2.50		
	両側	13.00m		
	歩道部	3.25×2+0.75×2+2.50×2		
設 計 速 度		V = 50 km/h		道路構造令 13条
最 小 曲 線 半 径		200 m	200 (160) m	道路構造令 15条 ※交差点部を除く
緩 和 区 間		40 m	40 m	道路構造令 P361
視 距		55 m	55m以上	道路構造令 19条
最 急 縦 断 勾 配		6.00%	3.00%	道路構造令 20条
最小縦断 曲線半径	凸部	800 m	2,100 m	道路構造令 22条
	凹部	700 m	2,100 m	道路構造令 22条 ※交差点部を除く
最小縦断曲線長		40 m	60 m	道路構造令 22条
最 大 片 勾 配		6.00%	6.00%	道路構造令 P328
標 準 横 断 勾 配		2.00%	2.00%	道路構造令 24条

※（ ）内数値は隣接V=40km/hとの摺り付け部の値



景観予測図①



景観予測図②

終点側 道路線形のすりつけ計画表								
工区	区間 設計速度	カーブ位置	カーブ 方向	曲線半 径	片勾配	横滑り摩擦係数 $f=V^2/127R$		摘 要
						V=50km/hの場合	V=40km/hの場合	
高住良田工区	V=50km/h	No.66～No.75付近	右	R=200m	6.0%	0.038	0.003	【構造令の解説と運用 P284～285】を参考に、表の 通りに曲線半径と片勾配 横滑り摩擦係数を考慮した すりつけ区間を設定する。 【参考】f値の範囲 ※快適性が十分 f<0.05～0.06前後 [P317記述] ※快適性を考慮した限界 f<0.10～0.15程度 [P313記述]
		No.75～No.80付近	左	R=200m	6.0%	0.038	0.003	
		No.80～No.86付近	右	R=200m	6.0%	0.038	0.003	
		No.86～No.97付近	左	R=160m	6.0%	0.063	0.019	
		No.105～No.110付近	左	R=160m	6.0%	0.063	0.019	
松原工区	V=40km/h	No.1～No.8付近	右	R=130m	6.0%	0.091	0.037	
		No.10～No.16付近	左	R=100m	7.0%	0.127	0.056	
		No.16～No.25付近	右	R=130m	6.0%	0.091	0.037	